



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 ホシザキ株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6465 URL http://www.hoshizaki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 靖浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 水谷 正 TEL 0562-96-1320
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	121,078	△19.1	10,543	△43.4	10,031	△45.6	6,484	△49.3
2019年12月期第2四半期	149,631	△0.2	18,631	△13.1	18,451	△10.4	12,800	△8.3

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 3,262百万円(△69.9%) 2019年12月期第2四半期 10,843百万円(△8.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	89.55	—
2019年12月期第2四半期	176.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	346,605	237,319	68.0	3,256.25
2019年12月期	351,887	242,038	68.4	3,321.31

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 235,819百万円 2019年12月期 240,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	△20.7	15,000	△54.1	15,300	△55.3	10,000	△59.1	138.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	72,421,650株	2019年12月期	72,421,650株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	1,074株	2019年12月期	1,031株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	72,420,613株	2019年12月期2Q	72,418,234株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済環境は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための大規模イベントの開催中止や不要不急の外出自粛等の他、全都道府県を対象とした緊急事態宣言発出に伴う各種施設等への休業要請等により、厳しい状況で推移いたしました。

海外におきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により経済活動が抑制され、景気は急速に悪化いたしました。

このような環境のなか、当社グループは、国内では、新型コロナウイルスの感染防止に努めつつ、主力製品の拡販と新規顧客の開拓に注力しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、フードサービス産業等への拡販は苦戦を余儀なくされました。

海外では、主力製品の拡販に努めたものの新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業・生産活動は限定的に展開せざるを得ない状況で推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,210億78百万円（前年同期比19.1%減）、営業利益は105億43百万円（同43.4%減）となりました。また、保有外貨資産等の円換算評価による為替差損14億34百万円を計上したことにより、経常利益は100億31百万円（同45.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64億84百万円（同49.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、冷蔵庫、製氷機、食器洗浄機及び電解水生成装置等の拡販並びに新規顧客への開拓活動に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、営業活動は限定的な展開を余儀なくされ、売上高は884億15百万円（前年同期比12.2%減）、セグメント利益は92億14百万円（同27.5%減）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機、ディスペンサ等の拡販に努めましたが、米国等における新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業・生産活動への制約と受注環境の悪化により、売上高は229億97百万円（前年同期比31.8%減）、セグメント利益は10億77百万円（同76.2%減）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の拡販に努めましたが、中国をはじめとするアジア各国並びに欧州地域における新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業・生産活動への制約と受注環境の悪化により、売上高は124億97百万円（前年同期比35.9%減）、セグメント利益は4億53百万円（同76.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ52億81百万円減少し、3,466億5百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ57億28百万円減少し、2,756億15百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金並びに商品及び製品の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億46百万円増加し、709億89百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億63百万円減少し、1,092億85百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4億64百万円減少し、864億13百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ98百万円減少し、228億71百万円となりました。主な要因は、その他の引当金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ47億18百万円減少し、2,373億19百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的な業績予想の算定が困難なため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報及び予測に基づき連結業績予想を算定いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	215,093	212,558
受取手形及び売掛金	31,708	28,569
商品及び製品	16,376	13,630
仕掛品	3,495	3,573
原材料及び貯蔵品	10,464	10,928
その他	4,360	6,603
貸倒引当金	△155	△247
流動資産合計	281,343	275,615
固定資産		
有形固定資産	44,303	43,367
無形固定資産	4,695	4,092
投資その他の資産	21,543	23,528
固定資産合計	70,543	70,989
資産合計	351,887	346,605
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,555	12,481
未払法人税等	3,519	5,330
賞与引当金	3,348	3,673
その他の引当金	1,671	1,694
その他	61,783	63,233
流動負債合計	86,878	86,413
固定負債		
退職給付に係る負債	18,826	18,970
その他の引当金	1,477	1,331
その他	2,666	2,570
固定負債合計	22,970	22,871
負債合計	109,848	109,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,021	8,021
資本剰余金	14,543	14,543
利益剰余金	222,768	221,287
自己株式	△4	△5
株主資本合計	245,328	243,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	11
為替換算調整勘定	△3,196	△6,494
退職給付に係る調整累計額	△1,695	△1,543
その他の包括利益累計額合計	△4,796	△8,027
非支配株主持分	1,506	1,500
純資産合計	242,038	237,319
負債純資産合計	351,887	346,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	149,631	121,078
売上原価	92,642	75,472
売上総利益	56,988	45,606
販売費及び一般管理費	38,357	35,062
営業利益	18,631	10,543
営業外収益		
受取利息	998	479
助成金収入	—	823
その他	261	400
営業外収益合計	1,259	1,703
営業外費用		
支払利息	41	17
為替差損	1,270	1,434
一時帰休費用	—	672
その他	128	91
営業外費用合計	1,439	2,215
経常利益	18,451	10,031
特別利益		
投資有価証券売却益	55	44
その他	10	6
特別利益合計	66	51
特別損失		
固定資産廃棄損	8	32
投資有価証券評価損	—	84
その他	3	4
特別損失合計	12	121
税金等調整前四半期純利益	18,505	9,960
法人税、住民税及び事業税	8,882	6,049
法人税等調整額	△3,326	△2,671
法人税等合計	5,555	3,377
四半期純利益	12,950	6,583
非支配株主に帰属する四半期純利益	149	98
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,800	6,484

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	12,950	6,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△83
為替換算調整勘定	△2,188	△2,227
退職給付に係る調整額	122	151
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△1,162
その他の包括利益合計	△2,106	△3,320
四半期包括利益	10,843	3,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,724	3,254
非支配株主に係る四半期包括利益	119	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,505	9,960
減価償却費	2,366	2,452
のれん償却額	258	237
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	470	371
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△121	△143
賞与引当金の増減額 (△は減少)	843	318
受取利息及び受取配当金	△1,010	△486
為替差損益 (△は益)	1,172	984
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,167	3,694
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,235	2,997
仕入債務の増減額 (△は減少)	599	△4,354
未払金の増減額 (△は減少)	△2,712	△4,102
未払費用の増減額 (△は減少)	7,586	6,380
前受金の増減額 (△は減少)	△1,476	△1,275
未払消費税等の増減額 (△は減少)	204	172
その他	193	△949
小計	20,949	16,257
利息及び配当金の受取額	826	555
利息の支払額	△49	△17
法人税等の支払額	△5,278	△4,212
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,448	12,583
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△71,004	△61,879
定期預金の払戻による収入	92,608	75,610
有形固定資産の取得による支出	△2,408	△1,865
無形固定資産の取得による支出	△237	△167
投資有価証券の取得による支出	△63	△3,364
投資有価証券の償還による収入	1,000	—
投資有価証券の売却による収入	440	1,350
長期前払費用の取得による支出	△44	△213
その他	177	116
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,466	9,586
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	120	154
リース債務の返済による支出	△62	△205
配当金の支払額	△5,792	△7,960
その他	△9	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,744	△8,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,949	△3,404
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	29,220	10,739
現金及び現金同等物の期首残高	89,256	142,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	118,477	153,542

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に関する会計上の見積り)

固定資産の減損会計、繰延税金資産の回収可能性等の判断を行う上での会計上の見積りについて、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は、地域ごとに状況異なりますが、総じて当連結会計年度後半より徐々に収束するものの、翌連結会計年度まで一定期間継続するものと仮定の上で算定をしております。ただし、新型コロナウイルスによる経済の影響については不確実性が高いため、今後の状況の変化によっては当社グループの財政状態、経営成績は現在の想定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	97,899	33,181	18,550	149,631	—	149,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,789	552	940	4,281	△4,281	—
計	100,688	33,733	19,490	153,913	△4,281	149,631
セグメント利益	12,707	4,519	1,938	19,165	△534	18,631

(注) 1. セグメント利益の調整額△534百万円には、のれんの償却額△225百万円、無形固定資産等の償却額△14百万円、棚卸資産の調整額△318百万円、その他セグメント間取引の調整等23百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	86,254	22,691	12,133	121,078	—	121,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,161	306	364	2,832	△2,832	—
計	88,415	22,997	12,497	123,911	△2,832	121,078
セグメント利益	9,214	1,077	453	10,745	△201	10,543

(注) 1. セグメント利益の調整額△201百万円には、のれんの償却額△204百万円、無形固定資産等の償却額△13百万円、棚卸資産の調整額△2百万円、その他セグメント間取引の調整等18百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。